



Subaru

鼻 男声合唱団

ニュース No.225

'10. 02. 22

合宿までに暗譜です！！・・・2月19日（金）・・・

- 今日は奥村さんの体操、珍しく千秋先生のヴォイストレーニングにはじまり、本並先生の指揮、静さんのピアノで10周年の鼻ステージ曲をレッスンしました（10曲）。団員出席は36名。



千秋先生のヴォイストレーニングは、「表情をゆたかに！」、「ソウの鼻をイメージして！」と、新鮮。

□ レッスン曲と一口メモ

「殖生の宿」；オブリガートは優雅に。バリトン旋律弱い、各々がソロのつもりで。「ア」行音、鼻濁音なども注意されました。

「大きな古時計」；1番：山本(夙)さんソロ(百年やすまずに・・・はカット)、2番：4人、3番：全員で。

「なぜ」；最後の「るーー」汚くならないで。「なぜ」の後の表情(剣道でいう「残心」)。

「ねがい」；鼻濁音だらけなのに、鼻濁音がつかえない人があり、聴きづらい。Gこいしを：♭ぎみ(T1,T2)。

最後のページ：「あしたも・・・」各パートで練習してくること。

「今日の日はさようなら」；ピアニスト3人で連弾します。編曲は山下先生に頼んでいます。

「シルクロード」；イントロのみレッスン。「ア」の発音、口の形。

「鶴」；最初の「アー」は、息を吸うような感じで。

「春を待つ」

「ふきのとう」

「たんぽぽ」

- 合宿(3月14、15日)までに、暗譜です。皆さん、準備ばたんんですか？こころの準備だけなら、とっくに出来る！？

- 編集子が19日は欠席のため、写真と記事は乾さんに頂きました。ありがとうございました。